

令和5年度 シラバス

教科	国語	科目	言語文化	学年	第1学年	学 科 類 型	普通科
単位数	2単位	教科書	探求 言語文化 (桐原書店)				
副教材	探求言語文化準拠予習復習ノート (桐原書店) ・やさしく詳しい古典文法三訂版 (尚文出版) ・古文単語300+敬語30 (いいずな書店) ・新明説漢文 (尚文出版)						

学習目標	<p>1 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に対する理解を深めることができる。</p> <p>2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p>
------	--

キャリア教育の視点	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養います。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	児のそら寝『宇治拾遺物語』	古語と現代語の違いを理解し、古文を読む基礎を学びます。	中間 考 査  期 末 考 査
	5月	漢文の基礎	書き下し文・再読文字・返読文字・漢文特有の構造について理解し、漢文の基礎を学びます。	
	6月	大江山『十訓抄』	説話の展開や内容をまとめて話の面白さを理解するとともに、古文を読む基礎を学びます。	
	7月	故事成語「漁父之利」	音読を繰り返して訓読に慣れ、示唆に富む内容を読み味わい、故事成語への理解を深めます。	
2 学 期	8月	九月ばかり『枕草子』	随筆の内容を理解して、文法事項への理解を深めます。	中間 考 査  期 末 考 査
	9月	故事成語「知音」 帰京『土佐日記』	示唆に富む内容を読み味わい、故事成語への理解を深めます。	
	10月	かぐや姫の嘆き『竹取物語』	日記に描かれた平安時代の旅の様子や登場人物の心情を理解し、文法事項への理解を深めます。	
	11月	詩文「早発白帝城」 「登岳陽楼」	物語が語りの文学であることを押さえ、助動詞について理解します。	
	12月		簡潔な表現に込められた内容や情感を理解して漢詩(唐詩)を鑑賞するとともに、近体詩の表現形式について理解します。	
3 学 期	1月	筒井筒『伊勢物語』	内容や和歌の修辞技法について理解します。	学 年 末 考 査
	2月	史伝「鶏口牛後」 近代の小説『羅生門』	人間関係を描いた史伝の魅力を読み味わいます。	
	3月		小説の構造・展開・主題の把握など、小説を読む基本的な方法を学んで内容を理解し、人間の心理に対する考えを深めます。	

学習の方法	『学習のしおり』8～10ページを参考にしてください。言語文化では、古文編、漢文編、近代以降の文章編の3分野を学びます。教科書を中心に、言葉の特徴や使い方を身に付け、「書くこと」と「読むこと」を主とする「思考力、判断力、表現力等」を高めることができるように学習します。また、適宜副教材も活用し、より深い理解を目指します。さらに、定期的に古語テストを実施し、基礎学力の定着を図ります。
-------	--

評価の仕方	評価の観点(「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」)に即して、学習活動における発言や行動及びノートや提出物などにより定期考査の得点と合わせて算出します。
-------	---

備考	
----	--